

## 関係会社紹介

# 中部精機株式会社

高性能電力量計や検電器・検相器のスペシャリスト

## 1 はじめに

当社は1961年に創業され、以来40年にわたりお客様と電力会社との取引用電力量計、サービスブレーカ、計器用変圧変流器など電力需給機器の安定供給を通じて社会に貢献するよう努めてきました。

この間、独自の技術発展にも積極的に取り組み、電気設備工事やメンテナンス作業の安全のための検電器、検相器を始め、地震モニタ、地震検出装置など独自の製品群を開発、販路を拡大し着実な歩みを続けています。

また品質の国際規格であるISO9001とともに、経済産業大臣指定の電力量計指定製造事業者の資格を取得し、設計から製造、販売、修理までの一貫体制による電気計測機器メーカーとしてお客様から高い評価をいただいています。

## 2 最近の開発動向

電力使用の高度化、複雑化に応じて取引用の電力量計に求められる性能も多様なものとなっています。

遠隔開閉機能付きや長時間帯対応電力量計を迅速に開発し、お客様ニーズに即応するよう、また将来の電力需給機器の動向をにらんだ各種基礎研究にも力を注いでいます。 技術開発ニュース87.2000-11他で紹介済み

特に平成12年度から本格化した大口需要家自動検針システムの導入については、各種端末装置のみならず、通信系統における信号伝送状況を的確にチェックする回線試験器を開発し重宝されています。



第1図 大口自動検針光端末装置



第2図 通信回線試験器

電気設備工事に必携の検電器については、低圧から特別高圧までのご要望に応じられるようラインアップを揃え、また間接活線工法など作業の高度化に必要な高機能の検相器や各種測定機器の開発など、常にお客様最優先の開発に経営資源を投入してきました。今後も引き続き、使い易さ、より一層の信頼度向上・機能向上を追及し、全国台のお客様に提案させて頂けるような製品開発を進めて参ります。

特殊なものとして、保安協会殿に納入した活線警報着衣があります。検電器の応用製品ですが、従来、類似製品ではある条件下で不感帯が生じ、実用性能として満足

のいくものはありませんでした。この特殊回路を工夫し、フィールド試験を重ねて完成させたものです。電気設備のメンテナンス作業に従事される皆様にご使用ねがえれば、作業安全に大いに役立つのではないかと考えております。



第3図 高圧用伸縮式検電器



第4図 特別高圧用 超軽量検電器 (フィールド試験中)



第5図 活線警報着衣 (PAT製品)

地震関係機器については、有力エレベーターメーカーに採用されている地震感知器、水道プラント制御用地震検出装置、気象庁新震度階対応の地震モニタなど、厳しい市場環境の中でも競争力と技術的に魅力のある製品の開発に努力しています。

特にエレベーター用については、近年エレベーター本体のコンパクト化・機械室レス化などが進み、地震感知器についても大胆な小型化やコスト低減を求められ、性能・品質を維持しつつ、これらのご要望にお応えすることができました。さらに低コスト・高機能な電子地震感知器も視野にいれ、当社の得意とするメカニカルセンサも活用する半電子式も含めて、次世代対応感知器を開発中であります。



第6図 小型地震感知器



第7図 新型制御用地震検出装置 (PAT申請中)

## 3 今後の研究の方向

電力需給機器とその周辺技術からスタートして電気作業安全機器、地震関連機器の開発を進めてきましたが、これらを継続的に発展させるとともに、各種通信技術の応用研究も進め、お客様と電力会社との双方向情報伝送が低コストで実現可能となるようなシステム作りの研究にも取り組んでいきます。

ITVについては、従来より変電・水力部門でご愛顧頂いてきましたが、今後は低コスト・高信頼度をキーワードとして、伝送技術・伝送手段の進歩に応じた製品開発も進めていきます。

ホームページ  
<http://www.chubuseiki.co.jp>